

中津道自主防災会（桜井市大福）

項 目	内 容
世帯数・人口	
◇世帯数	2 4 5 世帯（平成 2 7 年 1 0 月 1 日現在）
◇人口	5 5 7 人（平成 2 7 年 1 0 月 1 日現在）
◇内 6 5 歳以上人口（高齢化率）	1 8 9 人（3 3. 9 %）
地域の特徴	
◇まちの特徴	大和川水系の寺川南方に広がる田園地帯に、昭和 5 3 年頃造成された住宅団地です。 桜井市の西端、古代歴史で有名な「中ツ道」近くに位置します。そして三輪山や耳成山が遠望できる閑静な住宅街です。
◇過去の災害、想定される災害	過去に大災害の記録はありません。今後、発生が考えられる災害は、主に地震・豪雨・洪水等です。 特に、南海トラフ巨大地震、付近の活断層の大地震により最大震度 6～7 が想定され、液状化の被害も予測されます。

設立年月日	平成 1 4 年 1 月 1 0 日
設立のきっかけ	災害等による住民の被害の防止及び軽減を図る為に、自主的な防災活動が必要になって来た。
目的・キャッチフレーズ	地域住民の防災意識の向上を図り、災害による被害防止及びその軽減に努める「活動・行動」を、自主的に率先して行う。
予算規模	2 9 3, 7 2 7 円/H 2 8 年
主な活動内容	
◇防災活動	リーダー会議（情報・自己研修等/月 1 回）、防災訓練、シェイクアウト、マップ補修充実、情報紙・啓発チラシ発行（毎月）、防災倉庫保管品管理（町内設置消火器含む）、避難情報等への対応（召集と対応）、他防災関連活動の計画等
◇防災と一体的に取り組んでいる活動（防犯・美化・福祉など）	年末町内見回り巡回（5 日間防犯・火災予防）、自治会と連携した活動（定例行事、公園清掃、声かけ運動の協力など） 他福祉関係については、要請都度自主的に支援を行う。
◇その他特徴的な活動	環境美化・防犯の観点から、町内空き地草刈りを実施（年 2 回 2 箇所/H 2 7 年） NHKのWebサイト「防災マップを作ろう」に登録。公開：随時マップ・活動内容入力、他地区活動状況・情報参考収集
主な連携先（行政・学校・企業 近隣の団体など）	防災会として、自治会とは常に連携。対外的には、日常的な連携は特に無し。ただし、行事・訓練時は、市役所・消防署及び警察（交番）に支援要請し連携する。又 LPG 会社には（独自訓練時）、連携し協力する。